

きずな

NO. 184 2017- 8

# こんにちは **日本共産党** 中村れい子 市政報告です



発行：日本共産党高槻市議員団 市会議員・中村れい子 事務所/☎569-1114 高槻市別所中の町3-7 ☎681-8480 自宅/古首部町2丁目 ☎8-606 ☎685-6636

6月議会で、一般質問した地球温暖化問題、子育て支援の要旨を掲載します。

## 地球温暖化問題、温室効果ガスの削減を

地球温暖化問題は、人類の生存条件を根底から脅かす最も切迫した課題です。異常気象とされる今まで経験したことのないような豪雨、洪水、

猛暑など起こり、農作物や生態系への影響もあらわています。気温の上昇幅が大きくなればなるほど影響は大きくなります。市の削減目標は、国でも2014年は、

1990年度比で25%削減です。しかし、2009年を境に増えはじめ2012年には1990年を上回る状況になりました。

### 脱原発、再生可能エネルギー中心へ

世界的には、再生可能エネルギー中心の流れが強まっています。発電では再生可能エネルギーの割合は、デンマークは60%を超え、ドイツでは30%を超えています。日本は15%です。1990年から2015年の25年間で、再生可能エネルギーの発電量は、デンマーク23.8倍、ドイツ11.5倍ですが、日本は1.7倍にすぎません。しかも、日本では、ダムによる大規模水力発電が半分を占めています。この状況から見て、再生可能エネルギーの発電量を増やすことが求められます。特に、市民や自治体、協同組合など地域が主体となつて実施することが大事です。市民協同のとり組みに對しての支援策が必要です。



### 認知症の早期発見と対策を

59 中村れい子

高齢者夫婦の2人暮らし、夫が認知症になり暴言がはじまり、体調の良くない妻は耐えられなくなり、別居することになった。認知症の夫はゴミを捨てられなく、自宅は生ゴミの山になるため週に1回は家族がかたづけに行くが追いつかない。本人は介護認定を受けることも、民

生委員の訪問も拒否をしている。「どうすればいいのか、強制的に何とかできないのか、このままでは周りに迷惑をかけてしまう」と家族から相談があつた。自分は大丈夫と思

とか受け入れてもらえるよう、ねばり強く働きかけていくこと、家族が共倒れにならない対応も大事です。

認知機能が落ちた時に対応をすればかなり回復すると言われています。認知症の早期発見が大事です。

すべてを拒否してしまふことになると本当に難しいです。何

自分は大丈夫と思

い込み、相手を信用することができず、

早期発見が大事です。

市民や地域の協同発電所が、2016年には、約1000カ所つ

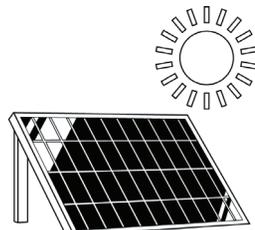
くられています。子どもや未来のために地球温暖化をくい止めたい、

原発をなくしたい、そのために自分も何かしたいという市民の思いを、支援することが必要です。

高槻市の再生可能エネルギーへのとり組み、

また、自治体として、再生可能エネルギーを促進する政策をつくることも大事です。滋賀県の湖南市では「地域自然エネルギー基本条例」を制定しています。高槻市で検討していた

市は2030年に「創エネ」「省エネ」で市内の電力消費量の35%をまかなう目標を持っています。そのためには、市民協同の再生可能エネルギーのとり組みへの支援、条例制定も検討してください。



# 保育所は子どもと親が安心できる場所に

格差社会の中で長時間労働や、非正規でいくつもの職を掛け持ちで働かなければいけない実態があり、親は相談する人もなく追いつめられている場合もあります。保育所に入所できて、親と子どもが社会とのつながりを持てるようになり、ほつとできる状況がありません。保育所の役割を見直し、必要な子どもが入所できるようにすることが求められます。

## 保育内容の格差是正を

保育所の役割を見直すことが大事です。民間保育所の中には、専門家やインストラクターによる英語教室や、美術教育、体操教室、サッカーや水泳教室を

実施している保育所があります。それらは、通常の保育の中で行われるのではなく、上乘せ料金が必要になり、負担できない場合は受けられません。保育の中に格差をもちこむものです。子どもの心に寄り添う温かな保育が求められます。

6歳までを生まれた環境に関係なく、等しく健康で文化的な乳幼児期を過ごすことは本当に大事ですし、そのことを保証する義務は行政や私たちにあります。

## 公立保育所を多く残すことが必要

高槻市の計画では、民間保育所に公立保育所が助言や調整を行います。その役割を果たすために、6か所の公立保育所を残すとして

います。それでは少なすぎます。全国では食事すら満足に与えていなかった民間の認定こども園、補助金をごまかしている問題になっていて民間保育所、高槻市でも園児の募集停止処分に

なっている民間保育所もあります。公立を少なくすればするほど、民間への指導や援助する役割は果たせません。もつと公立保育所を残し、保護者が安心して子どもを預けられる状況にすることが大事です。

## 保育所待機児の対策

今年4月当初の厚生労働省への待機児の報告は0でしたが、高槻市の「潜在的待機児」は、昨年に比べ114人増え、631人になりました。2年前からは、202人増えています。市は、保育所などに入所できる人数は2年間で345人も増やしています。保育所に

入りたい人は547人も増えています。保護者の要望に、市が対応できていない状況です。特定の保育所にしか申し込んでいない場合などの「潜在的待機児」への対応も必要です。保育所は、児童福祉法に基づき設置、運営される児童福祉施設で第24条には、自治体の

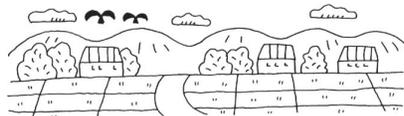
保育の実施義務を定めています。「保育を必要とする場合は保育しなればならない」となっており、保育所には入

れない状況があることは問題です。希望者が保育所に入所できるように対策が必要です。

### 遊休農地の解消のとりのくみ

毎年、地域ごとに遊休農地対策協議会で遊休農地を調査しています。遊休農地リストを作成し、利用状況調査を実施します。その中で、今後のどうするか所有者の利用意向調査をします。対策として、①農地中間管理機構を利用する。②所有権の移転、他の人に耕作をしてもらうために権利の設定を行う。③自ら耕作するなどがあります。昨年度の意向調査では対象者の72%から回答を得てお

り、13,258平方メートル解消しました。しかし、新たに遊休農地になった面積が23,706平方メートルあり、全体として増えています。高槻市の農地のうち遊休農地は1%です。ほっておいたら増えていくだけです。農家のみなさんの地道な努力があつてこそ、増え方が緩やかになっているのではと思います。根本的には後継者問題や補助のあり方などが必要です。



事前に必ず連絡をください

市会議員  
**中村れい子**

市政相談日は  
毎月、第2土曜日です



場所：中村れい子事務所 時間：朝10時～昼12時まで  
別所中の町3-7 TEL 681-8480/自宅 TEL 685-6686